

議会で指摘した課題に関する進捗状況

分譲マンションへの駐車場設置義務が見直されました！

■駐車場設置規則の問題点

昨年12月議会において私は、既設分譲マンションの駐車場について

●高齢化・趣味の多様化等による、車を持たない世帯の増加に伴う自動車保有率の減少
⇒一部マンションにおける空き駐車場の増加と維持・管理費用の増大

●規則が定められた平成4年以前に建築されたマンションには、現在の駐車場設置基準(表③)を満たさないものが多数存在
⇒老朽化に伴う建替等の大規模工事が必要でも、市が駐車場設置台数の不足を理由に工事を許可しないため実施不可能

等の問題を指摘し、駐車場台数の見直しを可能にするよう求めました。指摘を受けて、市は今年4月に規則を改正し、

- 建築後、10年以上が経過している
- 駐車場に継続して空車が発生している
- 総会の議決等、駐車場撤去に至る過程が確認できる

という条件を満たすマンションでの駐車場台数削減が可能になりました。**機械式駐車場の維持管理には多額の費用が必要です。また駐車場台数を削減することで、土地の有効利用が可能になります。条件を満たすマンションでは駐車場台数の見直しを検討されるよう、お奨めします。**

表③:市が定める駐車場設置義務台数

マンション概要	駐車場設置義務台数
単身者住宅で専有面積が40㎡以下	住宅戸数×25%
単身者住宅以外で近隣商業地域・商業地域	住宅戸数×35%
単身者住宅以外でその他の用途地域(50戸以下)	住宅戸数×60%
単身者住宅以外でその他の用途地域(51戸以上)	住宅戸数×80%
単身者住宅以外でその他の用途地域(125戸以上)	住宅戸数×100%

■諸事雑感

4月20日(日)投開票の西宮市長選挙の結果、今村岳司・新市長が誕生することとなりました。新市長誕生の一翼を担った者として、ご期待の大きさと責任の重さを痛感しています。

一方で、市長が誰になろうと市議会議員としての私の職務に変わりはありません。市長・行政組織に対して、馴れ合うことなく、無駄に対立することもなく、緊張感を持って対峙し続けること。時には協力し合い、時には厳しい姿勢で臨むことで、よりよい西宮の実現に一步一步、近づいていくこと。私が果たすべき役割は、これ以外にないと考えています。

引き続き、緊張感を持って、市政改善のための具体的な指摘・提案を続けてまいります。

澁谷 祐介:西宮市議会議員/三期目

- 昭和48年12月26日生まれ。B型・山羊座。
- 妻・長男・次男の四人家族。
- 市立浜脇小・浜脇中・私立明星高・京都大学経済学部卒業。
- 平成8年4月より平成16年8月まで阪急電鉄株式会社勤務。
書店ブックファースト・アズナス(コンビニ)等、小売事業を中心にキャリアを積む。
- 平成16年11月、西宮市議会議員補欠選挙にて初当選。現在三期目。
- 好きな言葉:一利を興すは一害を除くに如かず、大道無門
- 好きな作家:司馬遼太郎、浅田次郎、黒川博行、篠田節子、山崎豊子 他多数
- 尊敬する人物:織田信長、大久保利通

しぶや祐介事務所:〒662-0927 西宮市久保町1-16-202

■詳しい日々の活動等をブログでご覧頂けます。
<http://y-shibuya.blogzine.jp/blog/>
(「しぶや祐介」で検索！)

■市政に関する、皆様のご意見・ご要望をお待ちしています。ご連絡は、以下までお願いします。
★e-mail:shibuya@room.ocn.ne.jp
★tel:0798-22-7895
(恐れ入りますが、不在時は、留守番電話にメッセージをお願いします。)

西宮市議会議員

しぶや祐介

市政報告37号×2014年5月

私たちが暮らす、
西宮の未来のために。

浜脇小・浜脇中・明星高・京都大学卒
元阪急電鉄(株)勤務 **行動する政治**

TOPICS&CONTENTS

～今号の目次&内容～

- ◆新市長・誕生/
アサヒ跡地の有効活用を！
- ◆子育てするなら西宮/
就学前児童への支援強化を！
- ◆安心して暮らせる住宅都市/
福祉・介護施策の充実を！
- ◆効率的な市役所運営/
人事・給与制度の抜本的改革を！
- ◆進捗状況のご報告/
駐車場台数の見直しが可能に！

新しい市長が誕生しました。

アサヒビール工場跡地の取得は中止されます！

■土地の有効な活用を！

私は、市が進めるアサヒビール工場跡地の取得・跡地での大規模公共事業推進について

●厳しい財政状況の中、大規模な公共事業の推進は、将来世代に多額の負債を残すことになる

●計画の中心である移転後の市立病院が、本来、公立病院の担うべき

⇒24時間対応可能な小児救急

⇒分娩可能な産科

等の機能を持っていない

●アサヒビール工場跡地に移転する施設の跡地を売却することで様々な問題の発生が予想される

等の理由から、厳しい指摘を続けてきました。しかしながら**市が強引に既成事実化を進める中、議会も大多数が賛成にまわり、市長を替えない限り、事業が強行される段階まで追い込まれました。**

こうした状況の下、私は4/20(日)投開票の西宮市長選挙において「アサヒビール工場跡地取得計画の白紙撤回」を公約に掲げる今村候補を支援し、結果、新しい市長が誕生しました。これによって、無謀な大規模公共事業の中止が決定しました。今後は、**市が土地を購入することなく、アサヒビール工場跡地を有効活用できるよう指摘・提案を続けてまいります。**